

# CBC NEWS LETTER

Vol.11, No.1, Jun.2010



国立大学法人  
小樽商科大学ビジネス創造センター

ニューズレター [Vol.11, No.1]

## I N D E X

1. 平成22年度ビジネス創造センター新体制
2. 澤田芳郎専任教授着任挨拶
3. 平成21年度産学官研究成果報告会開催
4. 平成21年度学外協カッタップ会議開催
5. これからの予定
6. 主要日誌

1

## 平成22年度 ビジネス創造センター新体制

新年度を迎え、CBCも新しい体制となりました。新スタッフは以下のとおりです。よろしくお願いたします。

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| センター長   | 海老名 誠(ビジネス創造センター教授)             |
| 副センター長  | 大津 晶(商学部社会情報学科准教授)              |
| 専任教授    | 澤田 芳郎(ビジネス創造センター教授)             |
| 総務部主任   | 深田 秀実(商学部社会情報学科准教授)             |
| スタッフ    | 小林 友彦(商学部企業法学科准教授)              |
| スタッフ    | 福重 八恵(大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻准教授) |
| 研究部主任   | 中村 秀雄(大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻教授)  |
| スタッフ    | 近藤 公彦(大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻教授)  |
| スタッフ    | 齋藤 一郎(大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻教授)  |
| スタッフ    | 加賀田和弘(商学部商学科准教授)                |
| 情報資料部主任 | 木村 泰知(商学部社会情報学科准教授)             |
| スタッフ    | 堺 昌彦(大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻准教授)  |

|         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| CBCフェロー | 奥田 和重(副学長・大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻教授) |
| CBCフェロー | 瀬戸 篤(大学院商学研究科アントレプレナーシップ専攻教授)      |

### 運営会議委員

|                   |                     |              |
|-------------------|---------------------|--------------|
| 劉 慶豊(経済学科)        | 高田 聡(商学科)           | 河野憲一郎(企業法学科) |
| 持田 泰昭(社会情報学科)     | 荻野富士夫(一般教育等)        |              |
| シヨーン・克蘭キー(言語センター) | 西山 茂(アントレプレナーシップ専攻) |              |

### ユーザーエクスペリエンス研究部門

|       |                                       |
|-------|---------------------------------------|
| 研究部門長 | 平沢 尚毅                                 |
| 学術研究員 | 葛西 秀昭 山田 菊子(河合)                       |
| 事務補佐員 | 浅村 次美                                 |
| 事務局   | 蔵重 治(企画・評価室研究協力係長) 高山慎太郎(企画・評価室研究協力係) |
|       | 今野 茂代(助手) 田中 志帆(事務補佐員)                |

### 学外協カッタップ(五十音順)

|                   |
|-------------------|
| 遠藤 正(北海道電力株式会社)   |
| 大石 一良(大石公認会計士事務所) |

1

- 小寺 正史(弁護士法人小寺・松田法律事務所)
- 小室 雄次(OFFICE KOM株式会社)
- 佐藤 等(佐藤等公認会計士事務所)
- 多田 昌弘(有限会社日総ブレインズ)
- 土井 尚人(株式会社 ヒューマン・キャピタル・マネジメント)
- 土門 亨(オフィスITM/株式会社B-サポート/北海道IT経営応援隊)
- 服部 統幾(株式会社日本政策投資銀行)
- 松田 博行(千代田アドバンス・ソリューションズ株式会社)
- 三浦 淳一(北海道ベンチャーキャピタル株式会社)
- 溝渕 新蔵(LEC東京リーガルマインド大学/アクティブビジネスコンサル)
- 守内 哲也(北海道大学)
- 吉本 平史(独立行政法人 中小企業基盤整備機構/A.Archive)

2

## 澤田芳郎専任教授着任挨拶

2010年4月1日付けでビジネス創造センター教授に着任しました澤田芳郎です。3月までは京都大学産官学連携センターに「教員ポストで雇用された産学連携コーディネータ」として勤務しており、小樽商科大学においても、引き続き産学連携、地域連携関係の業務に従事させていただきます。

京都大学には8年半在籍し、その間に約300件の案件を担当しました。①相談に来られた企業の方から取り組み中の課題やお困りのことをじっくりうかがい、②いっしょに考えることのできる教員を探索して面談を設定する、③教員との話し合いを司会して双方に意味のある協力関係を模索するーという手順でしたが、それは今まで見ず知らずだった企業人と大学人が接することで新しいものが生まれ、すなわち科学やそれをベースとする技術が社会に役立つまさにその局面を創出することであり、コーディネータとして最も手応えのある仕事でした。

このような相談案件で共同研究やコンサルティングの成約に至ったのは京大側の事情もあって全体の1割程度でしたが、ご要請にしたがって他大学にご紹介したり、残念ながら取り扱いをお断りしなければならぬ場合も大学という社会制度の役割を十分ご説明して、ご理解いただくようにしました。ほかにも企業から提起されたテーマを専門の異なる複数の大学教員と当該企業の役員、社員らで議論する「フリーディスカッション産学連携」を企画・運営し、また京大が保存してきた古代エジプト由来の小麦を原材料とするビール、発泡酒を酒造会社と共同開発する総長特命プロジェクトにプロデューサーの一人として参画しました。

という具合で産学連携に関して多少の経験はあるのですが、大学によって、そしてその大学を擁する地域社会の事情によって、コーディネータが果たすべき役割はまったく異なります。小樽商科大学で実現すべき産学連携とはどのようなものなのか。学内外の多くの方々との話し合いを通してそれを突きとめ、また実行していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

【プロフィール】1954年大阪市生まれ。京都大学農学部卒業、同大学院教育学研究科修士課程修了後、シンクタンク研究員を6年。出身研究室の助手を勤めたあと、愛知教育大学専任講師、助教授、教授。2001年京都大学国際融合創造センター教授(2007年産官学連携センターに改称)。2010年小樽商科大学ビジネス創造センター教授。専門は科学社会学、産学連携論。近年の論文に「大学モデルと産学連携コンフリクト」(2004)、関与した出版物に『小松左京自伝』(2008、小松左京氏へのインタビューを担当)、DVDブック『カラコルム/花嫁の峰チョゴリザ』(2010、資料収集や関係者取材を担当)がある。



## 3

## 平成21年度産学官研究成果報告会開催

2月26日(金)、札幌サテライト大講義室にて「平成21年度小樽商科大学ビジネス創造センター(CBC)産学官連携研究成果報告会」を開催しました。今回の報告会は、ユーザーエクスペリエンス研究部門についてとWeb上での地方議員マッチングシステムについてという2本の報告でした。

出席者は約30名で、「ユーザビリティに関する認識が深まった」、「マッチングシステムは自宅でも見てみたい」といった意見が寄せられました。

プログラムは以下のとおりです。

報告会の内容は以下のとおりです。

13:00 受付開始

13:30 ご挨拶 小樽商科大学ビジネス創造センター長 教授 海老名 誠

13:40 第1報告 「人間中心設計にもとづく開発プロセスに関する研究」

講師:平沢 尚毅(小樽商科大学社会情報学科教授

／ビジネス創造センターユーザーエクスペリエンス研究部門長)

尾形 慎哉(ビジネス創造センターユーザーエクスペリエンス研究部門学術研究員)

14:20 質疑応答

14:30 (休憩)

14:40 第2報告 「地方議員マッチングシステムの紹介」

講師:木村 泰知(小樽商科大学社会情報学准教授／ビジネス創造センター情報資料部主任)

15:20 質疑応答

15:30 閉会

「人間中心設計にもとづく開発プロセスに関する研究」:「人間中心設計」とは、使用者の立場や視点に立って商品等の設計を行うこと。ユーザーエクスペリエンス研究部門でユーザビリティ・ラボなどを活用しながら実際に行われた開発プロセスについて報告が行われました。

「地方議員マッチングシステムの紹介」:「地方議員マッチングシステム」とは、Webを利用して住民の関心にあわせた地方議会議員の情報を提示するシステムです。小樽市の市議会議事録から抽出された情報を事例にとりながらシステム利用の具体例などが報告されました。



海老名センター長 挨拶



平沢教授 講演



尾形研究員 講演



木村情報資料部主任 大津副センター長 質疑応答

4

## 平成21年度学外協力スタッフ会議開催

2月26日、産学官連携研究成果報告会に引き続いて、学外協力スタッフ会議を開催しました。学外協力スタッフ制度は、ビジネス相談やその他の多様な課題に効果的に対応するため学外専門家に委嘱しているものです。平成21年度は13名に委嘱しました。会議では、学外協力スタッフとビジネス創造センターのスタッフが情報交換、今後の活動へ向けての提言などを行いました。



5

## これからの予定

・8月20日(金) 北洋銀行ものづくりテクノフェア2010 出展  
(於:札幌コンベンションセンター)

6

## CBC主要日誌 (平成22年4月1日-22年6月30日)

| CBC運営委員会 |  |
|----------|--|
| 4月1日(木)  | ホームページリニューアル   |
| 4月8日(木)  | 主任会議(持ち回り)   |
| 4月12日(月) | 運営会議(持ち回り) 審議事項:平成22年度のCBC予算執行実績(見込)調査<br>【第一次】案の作成について  |
| 4月22日(木) | 第1回主任会議  |
| 5月12日(水) | 第1回運営会議 審議事項:1.ビジネス創造センタースタッフの追加について<br>2.ビジネス創造センター学外協力スタッフの追加について<br>3.平成21年度科目別予算執行実績(見込)調査【第四次】の提出について |
| 5月13日(木) | 第2回主任会議  |
| 5月13日(木) | 第1回スタッフ・ランチ・ミーティング   |
| 5月18日(火) | 北見工業大学訪問(澤田教授)   |
| 5月24日(月) | 帯広畜産大学訪問(澤田教授, 蔵重係長)   |
| 5月26日(水) | 地域連携キャリア開発開講式  |
| 6月5日(土)  | 科学・技術フェスタ in 京都(平成22年産学官連携推進会議)大津副センター長, 澤田教授,<br>小林総務部スタッフ, 堺情報資料部スタッフ, 蔵重係長出席                            |
| 6月10日(木) | 第3回主任会議  |
| 6月20日(日) | 日本人間工学会「情報社会人人工学部会」シンポジウム「人間中心(住民中心)から行政事業を考える」共催(於:<br>小樽商科大学札幌サテライト)                                     |

## 投稿案内

ニュースレターはCBCに関する情報をタイムリーに開示するだけでなく、CBC関係者相互の情報交換の場でもあります。CBC関係各位の積極的な投稿をお待ちしています。

投稿, 問い合わせはEメールにてお願いします。投稿は随時受け付けておりますが, 投稿原稿の採否, 掲載号の決定はCBC情報資料部に御一任ください。

○ 投稿先 小樽商科大学ビジネス創造センター情報資料部 Eメール: [cbcjimu@office.otaru-uc.ac.jp](mailto:cbcjimu@office.otaru-uc.ac.jp)

## 編集後記

このたび小樽商科大学ビジネス創造センター(CBC)のニュースレターVol.11, No.1を発行することができました。これも関係各機関・各位のご協力の賜であります。より充実したニュースレターにするために、今後ともみなさまのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

(情報資料部)

国立大学法人  
小樽商科大学ビジネス創造センター (CBC)  
〒047-8501 小樽市緑3丁目5番21号  
事務室 TEL 0134-27-5290  
FAX 0134-27-5293  
Eメール [cbcjimu@office.otaru-uc.ac.jp](mailto:cbcjimu@office.otaru-uc.ac.jp)  
ホームページ  
<http://office.cbc-s.otaru-uc.ac.jp/>